

砥鹿

三河国一之宮 砥鹿神社

平成24年 爽秋号 (112号)



えびす講大祭 (摂社)

●●●
砥鹿神社交通安全大祭斎行、推進会議にて
交通安全祈願絵馬優秀作品の表彰式を開催

七月二十四日午前十時より本社にて交通安全大祭を斎行し、地元交通安全団体をはじめ百五十名余の参列者のもと、人々の交通安全が祈願された。本祭典は昨年からはまり、今年で二年目を迎える。

祭典後、参集殿にて推進会議が開催され、まず香取宮司より「交通安全は題目を唱えるだけでなく、社会貢献の意識を持って実践していく事が大切。」と挨拶。ついで豊川市長山脇実氏が、「交通事故のない社会づくりを、皆様とともにしていきたい。」と述べ、さらに豊川警察署長戸鹿島政晴氏からは、豊川市内並愛知県内の

交通事故状況が報告された後、一宮とが交通安全少年団に対し、「交通事故が減少するよう、今後益々の活動に期待している。」と激励があった。

引き続き今年一月から五月末日まで募集した、交通安全祈願絵馬の優秀作品の表彰式が行われ、約五十点の応募作品から左記の生徒が受賞した。

砥鹿神社賞

一宮中学校一年 山口晴花さん

豊川市長賞

一宮中学校二年 山本裕斗君

豊川警察署長賞

鷺津小学校二年 伊藤雅斗君



砥鹿神社賞の贈呈



推進会議の様子



砥鹿神社賞 山口晴花さん（一宮中学校一年）



豊川市長賞 山本裕斗君（一宮中学校二年）



豊川警察署長賞 伊藤雅斗君（鷺津小学校二年）

例祭後の四日午前十一時からは参集殿にて、流鏑馬騎児を五年間勤続奉仕した原田広亮君（一宮中二年）に対して感謝状の贈呈式が行われた。



騎児勤続5年奉仕の原田広亮君

五月三日の朝方に降った雨により、総代・宮若・氏子青年会の方々が足下を泥だらけにしながらも幟立てを行った。しかし昼から五日までは好天が続き、境内は本年も多くの参拝者で賑わいを見せた。



神輿の渡御



社務所と警備本部の二ヶ所にAEDを設置



神門前での幟立て

五月三、四、五日 例大祭斎行

第四十四回例祭学童祭作品展開催

豊川市内の各小中学校より、図画・書道あわせて千二百点を超す作品が寄せられた。このうち入賞作品が例祭期間中社頭に展示され、五日午後一時の学童祭において入賞者の表彰式が行われた。

書道の部入賞者

一宮中学校二年 戸加里 春樹



図画の部入賞者

一宮中学校三年 川畑 芽依奈



一宮東部小学校六年 小杉 有香



豊川小学校五年
鈴木 啓太



第四十回砥鹿神社例祭奉納

少年少女剣道大会開催

日時 平成二十四年五月五日
場所 砥鹿神社門前
参加チーム数

少年の部 七十チーム
中学の部 三十二チーム

少年の部

【団体】

優勝・豊川ロータリークラブ賞

洗心道場

準優勝 武徳館剣道教室

三位 東院剣友会

三位 光雲剣友会

【個人】

優勝

出雲 遼世
(愛知白兜道場)

準優勝 澤野 隼大
(愛知白帝館道場)

三位 川口 海渡

三位 (矢作剣友会)

三位 中山 珀
(東院剣友会)

中学の部

【団体】

優勝・豊川ロータリークラブ賞

浜松中部中学校

準優勝 津具中学校

三位 一宮中学校A

三位 南稜中学校

【個人】

優勝

犬塚 優樹
(豊川中部中学校)

準優勝 長田 彩楓
(砥鹿神社剣道教室)

三位 江間 充
(浜松中部中学校)

三位 吉川 貴紀
(代田中学校)



剣道大会

第十二回砥鹿神社例祭奉納

中学校弓道大会開催

日時 平成二十四年五月五日
場所 砥鹿神社弓道場
参加チーム数

男子の部 十九チーム 五十七名

女子の部 二十四チーム 七十二名

男子の部

【団体】

優勝・豊川ロータリークラブ賞

砥鹿神社賞・愛知県弓道連盟賞

豊川中部中学校A

準優勝 小坂井中学校A

三位 桜丘中学校B

【個人】

優勝

江本 祐輝
(豊川西部)

準優勝 長谷 拓実
(一宮)

三位 竹本 賢司
(豊川中部)

女子の部

【団体】

優勝・豊川ロータリークラブ賞

砥鹿神社賞・愛知県弓道連盟賞

小坂井中学校C

準優勝 豊川西部中学校A

三位 御津中学校A

【個人】

優勝

野村 浩花
(小坂井)

準優勝 山本 麻衣花
(小坂井)

三位 森田 江利奈
(豊川中部)

第三十一回砥鹿神社例祭奉納

高校弓道大会開催

日時 平成二十四年五月五日
場所 砥鹿神社弓道場
参加チーム数

男子の部 三十八チーム 百十四名

女子の部 三十七チーム 百一十一名

男子の部

【団体】

優勝・豊川ロータリークラブ賞

砥鹿神社賞・愛知県弓道連盟賞

豊川工業高校B

準優勝 蒲郡東高校A

三位 豊川工業高校A

【個人】

辻 杜政
(豊川工業)

準優勝 福田 勝斗
(豊橋商業)

三位 松橋 拓己
(豊橋工業)

四位 金江 武澄
(御津)

五位 荒川 泰成
(桜丘)

女子の部

【団体】

優勝・豊川ロータリークラブ賞

砥鹿神社賞・愛知県弓道連盟賞

成章高校B

準優勝 豊橋商業高校A

三位 藤ノ花女子高校C

【個人】

優勝

小池 真世
(豊橋商業)

準優勝 松井 琴美
(藤ノ花)

三位 柴田 朋子
(豊橋西)

四位 青山 美幸
(豊丘)

五位 大場 彩加
(成章)



弓道大会

豊橋駅構内に、 「流鏑馬」模型を展示

当社例大祭中に行われる流鏑馬式は、三河路の初夏を告げる風物詩であり、この立体模型が四月二十三日より五月五日までの間、JR豊橋駅の東西自由通路にお目見えした。

これは豊川市観光協会の後援のもと、砥鹿神社が設置したものである。馬上で騎児が手を伸ばし、五色の布引をたなびかせる様子がほぼ原寸大で再現されており、疾走感を感じさせる。この展示は来年以降も行う。



豊橋駅構内の立体模型

五月五日午後一時からは、流鏑馬馬主の好意により、参集殿前にポニーと木曾駒が一頭づつ登場し、稚児行列に参加した児童が乗馬体験をしたり、親子で記念撮影をする姿も見られた。



本年の例祭奉納少年少女剣道大会は昭和四十八年の第一回の大会から数えて四十回目の記念の年となり、出場者には「武道上達 学業守」が授与された。





一宮とが交通少年団 活動報告

一宮とが交通少年団では、五月三日午後より、例祭で賑わう境内にて募金活動を行い、寄せられた善意金は、公益財団法人交通遺児育英会へ送金した。

また六月十七日には境内各所の説明を受け、毎月集う神社について学んだ後、団員皆でゲームを楽しんだ。

七月二十六日には、豊田市交通安全学習センターを訪れ、シアタークイズに挑戦したり、自転車の安全運転訓練を行った後、鞍ヶ池公園内の動物園を見学した。

また八月十日には鳳来寺山自然科学博物館を訪れ、三河の自然について学んだ後、鳳来寺山を登山し、暑い中、たくさんの汗をかいてたり着いた鷹打場の眺望のすばらしさに感激も一入であった。



5/3 募金活動



7/26 大型車の特性を学ぶ



8/10 鳳来寺山自然科学博物館にてコノハズクについて学ぶ



7/26 自転車の運転訓練



8/10 鳳来寺山にて



記念写真は参集殿へ！

七五三詣り
 神社では九月から毎日ご
 祈禱奉仕致しております。
 ご祈禱のうえ、福笹お
 守、千歳飴、綿菓子（十一
 月の土日祝日）等を授与致
 します。お子様の健やかな
 るご成長を親子共々お祈
 り下さい。



今年も豊川・豊橋の施設児童の
 皆さんを招待します



七五三で賑わう境内

七五三・えびす講案内



えびす講大祭
 十一月二十日（火）齋行
 三河唯一の「えびす社」とし
 て崇められている摂社「二宮社」
 において終日家内安全、商売繁
 盛の祈禱が奉仕されます。
 ◎本宮講、えびす講にご加入
 希望の方は神社社務所へお申
 し込み下さい。

本宮山漢詩選

豊川清雅館代表

田 中 穂 堂

本宮山奥宮

本宮山奥宮

三河秀嶺路斜通
磐座巨杉山靄中
砥鹿明神鎮此處
恩波千載萬人崇

三河の秀嶺路斜めに通ず
磐座巨杉山靄の中
とが 砥鹿の明神此の処に鎮まる
おん 恩波 せんざい ばんにん あが
ば 千載 万人 崇める

(平起式東韻)

〔語意〕

秀嶺 Ⅱ 高く聳える峰。
磐座 Ⅱ いわくら。神の鎮座する所。
山靄 Ⅱ 山にかかるもや。
明神 Ⅱ あらかたな神。
恩波 Ⅱ 恵み。
千載 Ⅱ 千年。長い年月



「本宮山延命会とそばの会」開催のご案内

三河の国の秀峰本宮山上に鎮座する砥鹿神社奥宮では、「本宮山麦とろ会」、「本宮山そばの会」を実施しております。

ご祈祷の後、参籠所にて直会(お食事)していただき、気のあった仲間同志で和気満々と親睦を深め、またいつもとは違った自然の中での会合に利用していただいております。

皆様のお越しをお待ちしております。

麦とろ会

開催日 十月より翌年四月まで

祈祷料 四、〇〇〇円(麦とろ・甘露煮・小鉢)

四、五〇〇円(麦とろ・甘露煮・小鉢・天ぷら)

五、〇〇〇円(麦とろ・甘露煮・小鉢・天ぷら・煎茶)

そばの会

開催日 随時(年中)

祈祷料 四、〇〇〇円(山菜天ぷらそば・田楽・小鉢)

四、五〇〇円(山菜天ぷらそば・田楽・小鉢・そばがき)

五、〇〇〇円(山菜天ぷらそば・田楽・小鉢・そばがき・煎茶)

内容 本宮山奥宮にて心願成就・身体健全祈願
撒下品として持札・パンフレットを授与

日程 午前十時 奥宮へ徒歩登山は二丁目まで
午後十時 奥宮へ徒歩登山は二丁目まで

申込 ☆十人以上のグループで、二週間前までに予約
下さい。

お電話にて奥宮社務所まで
(〇五三三九二二〇〇)

ご近所お誘いあわせの上、ご参加下さい。

豊川市宮町西堀内(香地
砥鹿神社社務所)



社頭点描

六月一日

お朔日詣り・月詣り褒賞状贈呈

お朔日詣りは、昭和四十三年六月一日より始められ、毎月一日午前六時に一番祈禱として行われている。去る六月一日には、多年に亘り参列いただいた方々に対し、褒賞状の贈呈式が行われた。被贈呈者は左記の通り。

四十年褒賞

杉浦 里恵子様 寺田 賢次様
 匹田 雅久様

十年褒賞

藤城 幸枝様 鶴飼 恭子様
 近田 常子様 米山 鋭子様
 水野 美智子様 水野 幸子様



褒賞状の贈呈

六月十七日

第四十一回茶業振興祈願祭並献茶式

午前十時より、本年も松月流宗家渡辺宗敬氏の御奉仕により献茶の儀が執り行われ、三河、遠州の茶業生産者より多数の新茶が神前に奉納された。祭典後参集殿においては茶会が、そして境内では新茶の無料拝服所が設けられ、参拝者への接待がなされた。

新茶奉納者芳名

(順不同・敬称略)

豊川市 ○牧田園

田原市

○中神茶園○河合製茶工場

○磯田園製茶(株)

豊橋市

○村田好相○長寿園製茶

○茶業農業協同組合○幸集園製茶○後藤製茶○天白園製茶

工場○マルワ製茶○翠茗園岡本製茶○山本製茶園

新城市

○まきた園○(有)福田園製茶

○富岡製茶工場○山口茶園

○細川製茶組合○豊田茶園

○柿田甫○ヤマシゲ茶工場

○J A 愛知東農協○高根園

○J A 愛知東農協○高根園

岡崎市 ○東翠園

静岡県

○澤端忠夫○鈴木順治○川村寛

北設楽郡

○おもてや園○田峯製茶工場

○丸山製茶工場

六月十八日

ケヤキ樹勢回復補修作業実施



六月十八日に元愛知県文化財審議委員・岐阜大学名誉教授林進氏の現地指導のもと、豊川市教育委員会生涯学習課職員、県教育委員会文化財保護室職員、当社総代並神職が参加し、里宮境内にある愛知県指定天然記念物のケヤキの樹勢回復補修作業を行った。

シンナーで溶かした硬化薬剤(キガタメール)を、腐食箇所や、剥離した樹皮を除去した箇所へ塗布した後、空洞開口部を金網で塞ぎ、さらに防草シートで覆った。また根本周辺には事前採取して乾燥させた茅萱を敷き詰めた。前回の作業から今年で七年が経過し、新たな腐朽箇所も見つかった事もあり、今後も継続的な作業が必要との指導があった。

六月二十九日

キュパティノ市中学生使節団来社



キュパティノ市の中学生の皆さんと

豊川市と姉妹都市提携を結ぶ米国カリフォルニア州キュ



本宮山頂上付近を散策

七月二十八日 本宮山自然観察

七月二十八日に、崇敬会文化講座として、本宮山自然観察を実施し、三十名の会員が参加した。当日は奥宮を正式参拝した後、原田敏彦講師の解説により、本宮山頂や長ノ山湿原を散策した。

パティーノ市の中学生使節団が相互交流の為来日し、六月二十九日午後より当社を訪れた。一行は茅の輪や本殿・そして神楽を見学した後、参集殿にて五平餅や抹茶を味わい、初めてづくしの日本の伝統文化を体験した。

八月二十九日

剣道教室夏季レクリエーション

県の内外を問わず、様々な大会に出場して奮闘ぶりをみせる剣士達だが、八月二十九日には、レクリエーション企画として、浜名湖パルパルを訪れ、夏休みのひとときを楽しんだ。



元気いっぱい剣士達

九月十一～十三日
灘波神楽講習

九月十一日より十三日までの三日間、大阪府津守神社宮司・大阪府神社庁雅楽講師今

江隆道氏をお招きし、職員の難波神楽講習会を開催した。祭典や結婚式等で奉奏される神楽の上達を目指して一同練習を重ね、最終日には修了奉告祭を斎行し、神前にて「式神楽」「式早」「剣の舞」「胡蝶」を奉奏した。



講習のようす

七月下旬～九月初旬 参集殿外壁塗装工事实施

七月下旬より九月初旬まで、参集殿外壁塗装工事をを行った。外壁は特に北西部に汚れがひどく、全体的にも黒ずみが目立ってきたので、このたび防水加工も施し、きれいに塗装した。また婚礼の打



塗り替えられた漆喰

八月二十二日～九月十日
末社津守神社白壁補修実施

末社津守神社を囲む白壁の漆喰が剥落したり、瓦の一部が破損した事から、八月二十二日より補修を施し、九月十日に工事が終了した。



塗装作業中の参集殿

合せ部屋の照明も明るいものに取り替えた。



皇學館大学の学生三名

八月三日より九日までの七日間、皇學館大学の学生三名が実習の為に来社した。暑い日が続く中、午前六時から午後十時まで、境内清掃や七夕祭の助勢、衣紋や祭式・祝詞浄書、そして本宮山奥宮への登拝を行った。

皇學館大学指定神社実習実施

皇學館大学指定神社実習を終えて

本原 雄一朗

八月三日から始まりました砥鹿神社様での実習は、将来神職を目指す自分にとって多くの実践経験を与えてくれる非常に充実した日々でした。失礼ながらもまったく知らなかった神社であることや、初の神社に於ける実習ということでしたが、全体として実際の神社に於ける仕事を経験できたことで、将来神社に奉職させていたいただいた時の将来像を具体的に考えられるようになりました。毎朝行われる境内の清掃と日供祭では神職としての毎日の生活のリズムを整える経験となり、竹箒の扱い一つにしても素早く行うための慣れが必要な事を知りました。そして、社務実習では主に境内と摂末社の掃除等の維持管理を通じて、神職は祭式のみならず極めて多様な役

割を熟さなければならぬことを身を持って学ばせていただきました。リアカーに草木を回収して廃棄する作業や、倉庫に材木を搬入する作業は特に体力を使いました。今後神職としてやっていく為にさらに体力作り・肉体の鍛錬が必要であると痛感しております。また、砥鹿神社の場合は山等を抱えていることから森の管理に関する知識が必要であるとのことでした。各神社にはそれぞれ独自の伝統、置かれた立場があり、それを網羅することはできませんが、自分が将来神社に奉職させていたいただいた時にその神社で奉職するにはどのような知識・工夫が必要なのかを考えるとこの視点をこれらの実務を通して考えさせていただきました。七日の七夕祭に於いても子供達に神社を生活の一部にしてみよう教化の一環として極めて重要と思

います。神道は宗教の枠に留まるものではなく我々が日常生活の一部として伝えてきた側面があり、地域の子供達に神社に集まって祭りを体験してもらうことは最終的に地域の連帯の回復と神社の存在意義を自然に強化する上で欠かせないものであることを実感しました。

六日に行われた宮司様の講話は、砥鹿神社の歴史、神社が成立する上で考えなければならぬ経営についての問題をお聞かせいただき、非常に勉強になりました。自分は個人的に修験道を勉強した経験から本宮山と修験道の関係について質問させていただいたことや、神社の創始に関する事などをお話いただき、時間が足りないほど勉強になりました。特に神社の経営についての事が神職の実務としても重要な事なのでより深く考察



する必要がありますと現在考えております。

八日には本宮山の奥宮に参拝させていただき、山道を歩く中で古来からの人々の本宮山への信仰を感じ取ることができました。ただ頂上付近には時代の流れとはいえアンテナ施設が多く建つ所は信仰の山として違和感も感じざるを得ませんでした。

わずか一週間の実習でしたが、実際に拝殿にて祭式を実践させていただいたことも経験になり、本当にありがとうございました。



祭式の勉強

剣道教室だより



砥鹿神社剣道教室

平成二十四年度 試合結果

四月二十二日

第五十回東三河剣道大会

(御津大会)

男子チーム・女子チーム 優勝

五月五日

第四十回記念砥鹿神社

例祭奉納少年少女剣道大会

中学生の部 個人戦準優勝

五月二十七日

第三十六回豊川一宮支部剣道大会

【個人戦】

低学年の部 優勝

四年生の部 優勝・準優勝

六年生の部 優勝

中学女子の部 優勝

六月二日

武徳祭剣道大会

小学生女子の部 優勝・三位

六月三日

第三十六回東三河少年

剣道大会 (豊川大会)

女子団体 優勝

六月二十四日

第五十六回小学校剣道大会

(八ッ面)

団体 ベスト8

七月一日

第3回ござかい立葵剣道大会

男子チーム・女子チーム 優勝

【個人戦】

低学年男子 優勝

低学年女子 優勝・3位

高学年女子 優勝



ホームページをリニューアル



ネット社会である現在、情報をより見やすく、検索しやすくするよう、当社ホームページの内容・デザインを一新しました。社報とも併せて御覧下さい。

アドレス

<http://www.togajinja.or.jp/>



お ば ら え し

大祓詞浄書会開催の御案内



大祓詞

当社では、今年6月より、「大祓詞浄書会」を開催しております。全ての災禍を祓い清める「大祓詞」の意味を知り、社務所にて大祓詞を浄書・奉唱する半日間の行事です。実施日は毎週土曜日で、日程等は以下の通りです。

- | | | |
|------|--------------|-----------------------|
| □日 程 | 午前 9 時 50 分 | 受付（社務所授与所） |
| | 午前 10 時 | 正式参拝 |
| | 午前 10 時 15 分 | 大祓詞の意味について解説 |
| | 午前 10 時 30 分 | 大祓詞浄書
(筆ペンを用意致します) |
| | 午前 11 時 30 分 | 大祓詞奏上 |
| | 午前 11 時 50 分 | 終了 |

□参 加 費 1,000 円 （正式参拝料・浄書用紙・資料代含む）

□申 し 込 み 開催日前日までにお電話にてお申し込み下さい。
電話（0533）93－2001 砥鹿神社社務所まで。
どなたでも御参加可能です。



浄書会のようなす

社務所玄関並授与所檜皮屋根葺き替え工事の御案内



葺き替え前の授与所

社務所玄関並授与所の檜皮屋根は、昭和63年に葺き替えてから20年余が経ち、劣化や損傷が見られるため、9月下旬より足場を組み立てて工事を行っております。工期は約3ヶ月間、完成は12月15日頃を予定しております。七五三詣等御参拝の皆様には御迷惑をおかけしますが、御理解を賜りますようお願い申し上げます。



新崇敬会員紹介

(平成二十四年四月一日より、同八月三十一日まで)

名誉会員

豊川市 丸山登三雄様
豊川市 丸山

(有) 丸山軽合金鑄造所

丸山 憲一様

豊川市 土井 義昭様

豊川市 小林 康敏様

特別会員

豊川市 鈴木 忍様

豊川市 今泉 時夫様

豊川市 小田 芳美様

正会員

豊橋市 堀部 皓三様

豊橋市 長坂 径男様

浜松市 鈴木 明美様

豊川市 中村みつ代様

豊川市 清水 愛子様

豊川市 鶴見 富子様

豊川市 岡本 光子様

人事

砥鹿神社権祢宣

片岡 昭宣

神職身分二級とする

平成二十四年八月一日

神社本庁

平成二十四年十月十日発行

発行所 砥鹿神社社務所

砥鹿神社崇敬会

豊川市一宮町

電話 〇五三三

九三―二〇〇一

制作・印刷 アート・タカムラ

電話 〇五三八

三四―四九五三

本宮山^{とが}砥鹿神社 本宮講大祭^{ほんぐうこう}斎行

10月28日(日) 午前11時

於 砥鹿神社奥宮

霊峰本宮山山頂奥宮で年に一度の
大 祈 禱 祭

古来^{ふくろう}梟は幸福を呼ぶ縁起の良い
鳥とされ、不苦老・不苦労とも
書き、首がよく回ることから商
売繁盛の守り神、また知恵の神
とされてきました。この本宮山
福籠^{ふくろう}守は本宮山の霊鳥「とが梟」
の霊威を籠めた福徳守です。

祈



こでん きんべいばら
神楽奉納・古伝金幣祓い

や ふ しっかんじよばら
病み伏せ・疾患除祓い・健康長寿
家内安全・家業商売繁盛・心願成就

～祈禱料 五千元より～

◆本宮山の霊鳥「とが梟^{ふくろう}」の霊威こもる

『本宮山福籠^{ふくろう}守』授与

(年に一度、本宮講大祭においてのみ授与)

◇御祈禱後は「延命麦とろ」を御賞味下さい

◆お申し込み 砥鹿神社社務所まで TEL.0533-93-2001
豊川市一宮町西垣内2

※只今御祈禱受付と同時に本宮講講員募集中

本宮講員の特典を記したパンフレットを差し上げます